

## 第 5 回月例会

本拠点の第 5 回月例会が平成 28 年 10 月 25 日 16 : 00 より国立民族学博物館内で開催されました。外来研究員・総研大学院生 4 人と本館教員 1 人を含む 12 人が出席しました。本拠点構成員である藤本透子助教が「カザフ社会の再編と『祖先の土地』—北東アジア地域研究へ向けて」と題し、本拠点における北東アジアの隣接地域であるカザフスタンを対象として、社会主義時代の政策としての定住化とその後の民営化、在外カザフ人の「帰還」といった歴史的経緯や、牧畜と土地利用の実態を踏まえた上で、「祖先の土地」における儀礼の現状やそれを巡るトラブルについて解説しました。北東アジア地域との比較の観点から有意義な議論がなされました。